



**4 1999**

協業組合 葎草の「新春初見会」 (記事6頁)



**岐阜県 中小企業団体中央会**  
 岐阜市葎田南5丁目14番53号  
 岐阜県県民ふれあい会館 12階  
 毎月15日発行  
 購読料 年間1,500円(1部125円)  
 発行人 森本安彦  
 事務局直通電話  
 管理調整チ-A 058-277-1100(代)  
 広報振興チ-A 058-277-1101  
 組織指導チ-A 058-277-1102  
 調査労働チ-A 058-277-1103  
 情報企画チ-A 058-277-1104  
 事務局FAX番号 058-273-3930

- ||||| **主な記事** |||||
- 中央会・予算理事会 2 海外情報化ビジネス調査団報告 3
  - 平成11年度岐阜県行政組織の改正機構図など 4・5
  - 組合の動き(新酒鑑評会・新春初見会・高田民芸陶器まつり) 6
  - 中央会事務局の組織・機構の再編 7
  - 2月の景況調査 8 事務局だより 9 中央会日誌 9



二十一世紀の企業育成を多角的に推進するため、四月一日より従来の事務局の課制を廃止してチーム制とする組織の再編を行った。

その再編の目的は、二十一世紀を目前にして情報化、国際化、少子高齢化、財政構造改革、行政改革、規制緩和、地球環境問題など時代の変革の潮流の中で消費者ニーズも益々多様化してきている。

また、従来格差是正のための手段として、中小企業の設備近代化、合併等による「企業規模の適正化」、事業の共同化」などによる物的生産性の向上、スケールメリットの実現に力点が置かれてきた。

しかし、多様化し変化のテンポも激しい経済環境の中で、これに柔軟かつ機動的に対応するため、異なる専門性を相互に活用し合う企業間ネットワーク、任意グループ等異業種での戦略的連携関係が広がりにつつある。

このような「緩やかな連携」は、組合や共同出資会社等に発展する場合もあるが、一方において

強固な組織形態をとらず、「緩やかな連携」が行われているものも見受けられる。中央会の指導事業においても、平成七年度から中小企業の事業の形やニーズによって中小企業の共同出資会社、法人格のない中小企業の任意グループ及び中小企業を会員とする公益法人等多角的連携を視野に入れた指導も進めてきた。

今後は、組合設立指導と既存組合の指導に加え、これまで以上に多様で活力ある企業、いわゆる経営革新、技術革新、創業など中小企業の自助努力による「多様な形態の組織化」に前向きな企業を積極的に支援する役割も中小企業団体中央会が担っていくべきである。(一九九四年「中小企業組織化政策懇

## チーム制に 組織改革

### 岐阜県中小企業団体中央会

談会提言」と提言がなされている。

このような観点から、中小企業者本位の業務の遂行、徹底した効率性の追求、自己責任とチャレンジ、職員の意識改革を目標に旧態依然とした組織から脱却して変革に的確に対応できる柔軟でフラットな組織に変更したものである。時代の変革をしっかりと捕らえ、常にチャレンジ精神を失うことなく、中小企業の皆さんと手を携えて歩む覚悟である。

このように「緩やかな連携」は、組合や共同出資会社等に発展する場合もあるが、一方において

# 中央会・予算理事会を開催 事務局再編成などを審議

5月28日・第44回通常総会

中央会は三月二十四日、県民ふれあい会館で予算理事会を開催した。理事会の議題は、平成十年度収支補正予算案、新規加入組合、平成十一年度事業計画案及び収支予算案など四議案、第44回通常総会の日程等の決定、中央会事務局組織の再編などの議案を審議し、それぞれ承認した。

## 九議案を審議し承認

中央会の理事会では、平成十年度収支補正予算案、新規加入組合の承認、平成十一年度事業計画案及び収支予算案、平成

十一年度会費賦課基準案及びその納入方法案、平成十一年度取引金融機関案及び借入金残高の最高限度額案、平成十一年度役

員報酬の額案、第44回通常総会の日時等の決定、中央会事務局組織の再編、中央会事務局組織の再編に係る岐阜県中小企業団体中央会事務局組織規程等職員に関する規定の読み替え、の九議案を審議し、それぞれ承認した。

補正額は二百七十七万七千円を増額し、平成十年度現計予算額は三億七千四百五十七万一千円で承認された。  
第44回通常総会の開催日は五月二十八日(金)午後一時三十分から午後三時三十分、大垣市小野にある大垣市情報工房・スインク平ルでの開催が決定した。事務局再編では、課制からチーム編成に変更し、指導する中央会自ら役員室と事務局との垣根を取り払い柔らかなフラットなチームとし、中小企業者の皆さんとのふれあいを大切にするための組織変更を行った。  
また、四号議案から六号議案については、四月二十三日の決算関係理事会の事業報告及び収支決算案の審議・承認を経て、併せて総会議案となる。



中央会の予算理事会



理事会での社会長あいさつ

## 新規加入組合

- 岐阜ステーションデパート 出店者協同組合〓金森稔理事長
- 神岡特産開発協同組合〓老田哲康理事長
- 岐阜県建設土工協同組合〓河田幸昭理事長

# 海外情報化ビジネス調査団報告

## ～アメリカ・シリコンバレー～

岐阜県中小企業団体中央会  
専務理事 森本 安彦

### 情報化が経済に貢献

「第1回海外情報化ビジネス調査団(団長・岐阜県地域情報化産業懇話会幹事長・岐阜県中小企業団体中央会会長 辻 正)は、アメリカ・シリコンバレーを訪れた。

その目的は、米国の情報化投資の実態を調査し、経営に役立てるためである。以下は、その内容の報告である。

米国カリフォルニア州サンフランシスコ市中心部から高速道路を車で40分ほど走ると、両側にコンピュータ、ソフトウェア産業のオフィスがずらりと建ち並ぶシリコンバレー(約5,000社)。

米国は、好景気である。それは情報化投資の成果に負うところが多い。これは、市民もタクシー運転手も「T B」の職員も異口同音に同じ答えである。

### オンラインショッピングの成功例

「だからアメリカで起業した」の著者でもあるトム・サトウ氏から、50万円の初期投資から現在5万人のユーザーを持つインターネットビジネス(バーゲンアメリカ社)の成功事例を聴取。日本の銀行は、ベンチャー企業に資金を貸すがアメリカは貸さない。資金はベンチャーキャピタルが投資する。数件成功すれば良い。リスク分散のシステムが確立している。

日本は、創業から店頭公開までに20年ぐらいはかかるが米国では、3年ぐらいで店頭公開することができる。日本と米国の企業文化の違いである。

### サンマイクロシステムズ社(S C M)について

4名の若者が創立した世界的コンピュータ企業として広く知られている。

21世紀は大量生産、大量販売ではなく個々のユーザーのニーズに応えるビジネスチャンスが展開される。インターネットにより製造業から消費者まで直接結んでいる。小さな企業も大きな企業になれる可能性を知った。ビジネスも生活様式も変わろうとしている。

県内は、中小企業が99.6%である。大きなチャンスが待っている。シリコンバレーでも中小企業が急成長している。

### コンボイ社(S F A)について

93年に創立し営業活動の支援化システムの開発を手がけ急成長を遂げている。調査団との間で米

国と日本の企業文化の違いについて白熱した議論を展開した。

### エイチ・シー・エル・テクノロジー社(ERP経営資源の総合的管理)について

ERPとSCMとの関係について詳細な説明を受けた。

### 参加企業プレゼンテーション

シリコンバレーエリアのマルチメディア企業等50人と団員との交流会を実施。

団員から自社開発のソフトのプレゼンテーションを行った。米国参加企業から多くの質問があり、日本のソフトがシリコンバレーのソフトに優るとも劣らないものであることに団員たちは自信を持った。

### ソフトピアジャパン等を拠点に情報化を推進

情報化に乗り遅れた企業は競争力に勝てないことを身にしみて実感した。

幸い岐阜県には、国際的ソフトウェアの研究開発拠点である「ソフトピアジャパン」産業の高度化をリードする「VRテクノセンター」があり、これを基盤に情報化が促進されグローバルなネットワークビジネスが育つことを期待したい。

なお、第2第3のチームが編成され多くの人が関係各国を訪問しネットワークを広げていただければと思っています。

私としては、今回同行したことにより中小企業の目指す方向を知ることができたことに感謝している。



ベンチャービジネス事情を説明する  
バーバラ女史



# 農林商工部 (17課)

【 旧 】	【 新 】	主な分掌事務
<b>参 与</b>		
(商工労働部) <b>商業振興課</b> ・物産の振興	↑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の窓口、部内調整</li> <li>・部の政策、予算、人事</li> <li>・県産品の振興</li> </ul>
(農政部) <b>農政企画課</b> (農産物流通対策室) ・農産物流通対策		
(林政部) <b>林産振興課</b> ・林産物の振興		
<b>農林水産局長</b>		省略
<b>商 工 局 長</b>		
(商工労働部) <b>商工政策課</b> (国際陶磁器テーマパーク整備推進室)	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工業振興政策の総合企画</li> <li>・国際陶磁器テーマパークの整備</li> </ul>
(商工労働部) <b>観光課</b>		
(商工労働部) <b>工業振興課</b> ・工業の振興、鉱業行政	↑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光行政の企画、観光振興</li> <li>・イベント、コンベンションの振興</li> </ul>
(商工労働部) <b>商業振興課</b> ・商業の振興		
(商工労働部) <b>金融課</b> ・中小企業経営診断、事後指導	↑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工業の振興</li> <li>・鉱業行政</li> </ul>
(商工労働部) <b>経営指導課</b> (金融監督室)		
<b>新産業労働局長</b>		
(商工労働部) <b>工業振興課</b> ・工業団地の整備 ・企業誘致	↑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新産業労働政策の総合企画</li> <li>・工業団地の整備、企業誘致</li> <li>・新産業の育成</li> </ul>
(商工労働部) <b>産業情報課</b> (企画部)		
(商工労働部) <b>情報企画課</b> ・マルチメディア、 新映像情報の普及	↑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業情報化、情報産業の育成</li> <li>・ソフトピアジャパン、 VRテクノジャパンプロジェクト</li> <li>・マルチメディア、新映像情報の普及</li> </ul>
(商工労働部) <b>新産業労働政策課</b> (新産業振興室) ・新産業の育成		
(商工労働部) <b>労働政策課</b>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働組合、労働福祉</li> <li>・職業訓練</li> </ul>
(商工労働部) <b>職業安定課</b>		
(商工労働部) <b>雇用保険課</b>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用対策</li> <li>・ユーターン対策</li> </ul>
(商工労働部) <b>労働雇用課</b>		
(商工労働部) <b>雇用保険課</b>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用保険</li> </ul>
(商工労働部) <b>労働雇用課</b>		

中央会及び中小企業団体等(組合)の指導は、新組織の体制の中では「経営指導課」となる。また、主な関係者は次のとおり。

農林商工部参与 = 棚橋 普 商工局長 = 新家武彦 経営指導課参事 = 松本嘉明 経営指導課長 = 渡辺浩章 同課・課長補佐(管理調整担当) = 河村哲男 同課・組合指導係主査 = 佐藤さわ子 同課・同係主任 = 江尻長門 同課・同係主事 = 荒川美智子

新酒鑑評会での利き酒と表彰式



渋草・新春初見会



# 新酒鑑評会で利き酒

## 新酒二六一点が出席

岐阜県酒造組合連合会老田正夫会長)が主催する、新酒鑑評会が三月二十三日、長良川ホテル新館で開催された。

鑑評会は、清酒づくりの技術向上を狙い、吟醸酒、純米醸造酒、本醸造酒の三部門に二百六十一点が出席された。事前に実施された審査会で味・香り・色などを総合評価し、入賞銘柄に賞名を記し、会場入口に出展酒とともに新酒の利き酒が行われた。また、酒造関係者らは、原料米の不作にも関わらず、精選され

主な表彰は次のとおり。

【知事表彰】 吟醸酒「篝火(菊川岐阜工場) 純米醸造酒」「美濃菊玉泉堂酒造」 本醸造酒

「花美威(白扇酒造) 吟醸酒」「天領(天領酒造) 純米醸造酒」「長良川(小町酒造) 本醸造酒」や

「んちや酒(蒲酒造場)」

# 渋草焼など二千点を展示

## (協業)渋草が新春初見会

協業組合渋草(畑中昌平理事長)が主催する、新春初見会が三月二十三日から二日間、高山市の渋草工芸の森展示館で開催した。

展示されたのは、渋草焼をはじめ、春慶塗、ガラス、木工、布製品など組合が製作している伝統工芸の技を活かした製品が約三千展展示された。

# 美濃焼民芸陶器の里まつり

## 窯元蔵出し市で盛況

高田陶磁器工業協同組合加藤登志雄理事長)が主催、多治見市、高田区、小名田区が後援した「高田焼 美濃民芸陶器の里まつり」が四月四日、多治見市の共栄公園駐車場で開催された。

また、地元自治会などからは、器付ト一口飯、ぼた餅などの屋台が出店し、地元と組合が一体となってまつりを運営し多くの見学者に好評を博した。

今回は春をテーマに生活雑貨品としての製品を発表。なかでも紅を基調にした漆を塗った「紅春慶」の鉢や皿は、洋食器にも見え、来場者に人気を博した。来場者は百貨店をはじめ、工芸品を取り扱う業者のほか、渋草焼に興味ある多くの一般消費者も訪れた。

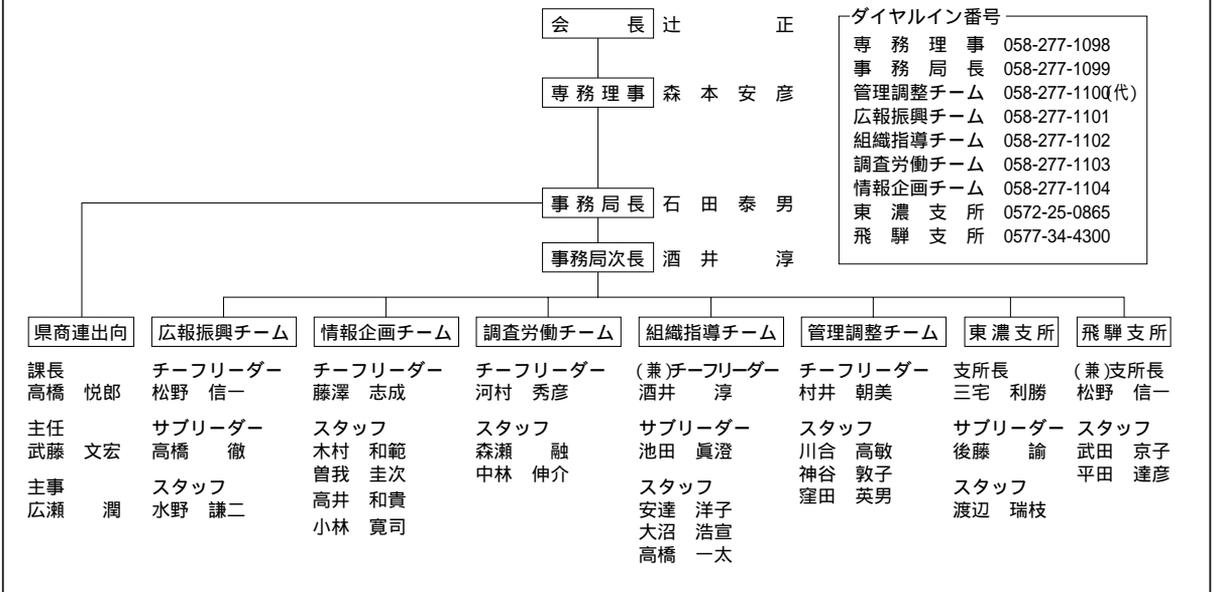
「やすらぎ陶器工房」のブランド名で組合が販売する高田焼陶磁器製品のアロマポット、フラワーポット、調味料セット、燗徳利などの販売・PRを行った。

その他のイベントでは、陶磁器に親しむため名入り絵付け体験コーナーを設け、多くの子供たちが体験し、終日、親子連れなどで大いに賑わった。



高田・民芸陶器の里まつり

### 岐阜県中小企業団体中央会事務局組織・機構図



## 中央会事務局の組織再編

### 課制からチーム制へ

中央会は四月一日より事務局の課制を廃止してチーム制とする組織再編を行った。

再編の背景としては、21世紀型中小企業への転換を目指し、時代への変化(情報化、国際化、少子高齢化など)に対応できるように、組合を含む共同出資会社、任意グループ、公益法人への多角的連携指導が求められるようになった。

そこで、中小企業者本位の指導、タテ割りからヨコ割りに指導、目線を中小企業者と指導

導員を同一レベルとする 職員

の意識改革、などの必要性から、事務局組織の徹底した効率性を追求するため、タテ割り(チーム)とヨコ割りに(チーム)の効率的な運用を図るため、課制を廃止してチーム制へと組織を再編成した。

新しい組織編成の考え方は、自己責任と協調性、チャレンジの環境づくりを行い、ヨコの調整機能をより一層強化する。また、21世紀はグローバルな時代(垣根の無い時代)であり、指導

## 中金新支店長に大崎宏氏

### 砂田前支店長は本店へ

商工組合中央金庫岐阜支店の砂田努支店長は、定例の人事異動で本店の審査第二部上席審査役へ栄転。その後任として姫路支店長の大崎宏氏を岐阜支店長に迎えた。

岐阜中金会により三月二十三日、ホテルパークで新旧支店長の歓送迎会を開いた。

歓迎迎会は岐阜中金会・中央

する中央会自ら役員室と事務局の境を取り払いオープンフロアとし、中小企業者の皆さんとの「ふれあい」を大切にします。

事務局体制の改正は次のとおり。

総務調整課から管理調整チーム 組織指導課から組織指導チーム 広報振興課から広報振興チーム 情報企画課から情報企画チーム 調査労働課から調査労働チームへと改正。

併せて課長がチーフリーダー、課長心得・主幹・係長がサブリーダー、主任・主事がスタッフと名職の名称を変更した。



岡本岐阜中金会長あいさつ



新支店長の大崎氏

## 県内中小企業主要業種の景気動向 （3月調査、2月実績）

表の見方：売上～景況感： 好転・増加 変わらず 悪化・減少

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
味噌・醤油 豆腐製 肉（国産） 菓子菓 米 酒 米					
ねん 織物染 織工業 毛織物 合成織 靴アパレル メンス・子供 縫製					
製銘 集家東 家具（飛騨の） 家具（濃ひの）					
家特紙 庭殊加 紙紙工 刷					

# 建設関連が好調

## 景況悪化スローダウン

### 2月景況調査

傾向が指摘できる。  
業種別動向で顕著な動きは、経済対策による公共工事発注、住宅建築需要の増加と関連業種で

中央会が主要業種八十五組合を対象にまとめた「二月の特色」と、五月までの景況の見通しは次のとおり。  
二月の特色は、景況下げ止まりの兆し。建設関連が受注増加。一般消費需要は依然低迷となっている。  
二月の景況感D.I値はマイナス34ポイントで、前月に対し8ポイント改善。昨年十一月以降、一月を除きマイナス30ポイント台で推移しており、景況悪化のスローダウン

前月比売上増・受注増が出てきている。堅調なのは航空機関連、好転は木材・木製品、高山民宿。全体的に不況の中から需要回復の兆しに見える業種が若干出てきたが、景況回復につながるかは難しい状況である。  
〔五月までの見通し〕五月までの景気動向予想は、D.I値マイナス31ポイントで、当月実績に対し、3ポイントの改善予想。しかし三月の消費需要等の季節需要が期待薄のため、景況としては水面下での若干の改善が下り止まり状態が予想される。

◆春の全国交通安全運動「地域ぐるみで守ろう 子どもとお年寄り」 5月11日～5月20日

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
プラスチック					
陶磁器（工業） 陶磁器（輸出） モザイクタイル 窯業原料 耐火レンガ 石生コ 砂利生産 砕石生産					
鑄物 刃物等金属製品（輸出） 刃物等金属製品（内需） メッキ					
機械金属型 機械工具・工作機械 電気機械器具					
輸送機器 各種物産品（観光） 各種物産品（ギフト）					
陶磁器 総合卸売業					
青水産物 家電機器販売 メガネ販売 中古自動車販売					

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
石油製品販売 共同店					
岐阜市商店街 大垣市商店街 多治見市商店街 恵那市商店街 高山市商店街					
車体整備 タイヤ整備 長良川畔旅館 下呂温泉旅館 高山民宿 クリニング 広報サービス 情報映像制作 飲食業					
土木（岐阜） 土木（飛騨） 木造建造物 鋼構造工事 電気工 管設備工事 建築板金 住宅					
貨物運送（岐阜地区） 貨物運送（県域）					



管理調整チーム  
組織指導チーム  
広報振興チーム  
情報企画チーム  
調査労働チーム  
東濃支所、飛騨支所

## 第44回通常総会は5月28日

中央会の第44回通常総会は五月二十八日(金)、午後一時三十分から午後三時三十分の予定で大垣市小野四・三五・十の大垣市情報工房で開催します。

総会の中で、中小企業等協同組合法施行五十周年「中小

企業団体の組織に関する法律施行四十周年」を記念し、記念表彰と中央会表彰規定に基づく表彰を行います。

会員各位おかれましては、日程等の調整をいただき、ご出席くださいますようお願いいたします。

## 改正男女機会均等法で連合岐阜が来会

連合岐阜から三月五日、中村女性部長ら十人が中央会へ来

会し、四月一日から施行される「改正男女機会均等法」などに関する要請書を森本専務、石田事務局長に手渡した。

要請内容は、「改正男女機会均等法」が施行され、多くの女性が望んでいた募集採用配置、昇進、セクシャル・ハラスメントの防止などが導入され一定の評価とその成果を期待している。その中で、男女がともに仕事と育児を分担し合い、安心して子供を産み育てることのできる社会の実現と、男女の賃金格差是正に向けての更なる協力依頼があった。



連合岐阜より改正法の協力依頼

## マルチメディアの

### 研究会活動に補助金

岐阜県では、各種団体や企業グループが共同で行う、地域情報化イベントの開催やホームページの開設等に対して助成を行います。

報化イベントの開催やホームページの開設等に対して助成を行います。

## Uターン就職面接会IN東京

### 5月28日・ラピロス六本木

岐阜県では、21世紀に向けて産業のハイテク化・ハイタッチ化を目指す県内企業に対し、優秀な人材を確保するため、首都圏で生活し、活躍している岐阜県出身者の社会人や来春の大学卒業予定者で岐阜県への就職を考えているU・イターン希望者

を対象に、県内求人企業との間で、直接面談による就職面接会を開催します。

日時 平成十一年五月二十八日、午前十時三十分～午後四時

場所 ラピロス六本木・八階・オリベホール(東京都港区六本木六・一・二四・〇三・

行います。  
詳しくは、県情報産業課(〇五八・二七二・一一一・内線三一一五)まで。

三三〇三・九四一一)

対象者 U・イターン希望者(社会人・大学生等)、同希望登録者

対象企業 U・イターン求人登録企業、同希望企業三十五社、県人事委員会、県林業公社

参加費 無料

問い合わせ先 岐阜県職業安定課(〇五八・二七一・四一三五)まで。

## 二月中

- 1日 岐阜県労働問題協議会(サンピア岐阜)
- 3日 岐阜県産業振興対策連絡会議(県民ふれあい会館)
- 4日 都道府県中央会事務局代表者会議(東京)
- 5日 地域産業集積中小企業活性化ブロック研究会(石川県)
- 連合岐阜、婦人部の陳情(県民ふれあい会館)
- 8日、14日 海外情報化ビジネス調査団(米国)
- 11日 平成10年度中央会・東海

北陸ブロック共済会議(石川県)

12日 特定組織化推進事業(東海北陸ブロック指導員会議(ホテル330))



15日 岐阜県地方最低賃金審議会・運営小委員会(岐阜合同庁舎)

16日 中小企業情報創造発信強化支援事業委員会(県民ふれ

あい会館)

19日 中小商業活性化支援事業(東海北陸ブロック(富山県))

23日 岐阜県酒造連合会・新酒鑑評会(長良川ホテル新館) 岐阜中金会・総会(ホテルパーク)

24日 中央会・理事会(県民ふれあい会館)

25日 特定中小企業集積活性化計画検討委員会(県民ふれあい会館)

平成十一年五月十日(月)午後一時三十分から

場所は愛知県産業貿易会館・本館第四会議室

容器包装リサイクル法並びに容器包装利用  
製造等実態調査記載方法説明会開催